

本物勝負 逆風の今



大量生産に負けないニットづくりを目指す白倉重樹さん(中央)。効率を計算して試作を繰り返す。「知恵と勇気」で商品を育てていく。新潟県長岡市

明日を見つめる

へこむなニッポン ①

08年9月、福井市の増永眼鏡に、米国・ロサンゼルス代理店から電話が入った。「MP704のフレームを1万本つくってくれ」

在庫は80本だけ。いつもの注文の10倍だった。社長の増永(62)は「何かの間違いじゃないのか」と戸惑った。

きっかけは07年暮れにさかのぼる。アラスカ州のメガネ店長、ジョイ・リード・ハム(64)は300本の新作を携え、毎年作り替えるという客の自宅を訪ねた。客は5本を選び出して家族の前でかけ、四角いレンズがはまった緑なしフレームに「これいいんじゃない」と決めた。

客は州知事のサラ・ペイリ



米国で共和党初の女性副大統領候補となったペイリン・アラスカ州知事。愛用のメガネは福井県で作られた「ロイター

ン(44)。08年秋の米大統領選で共和党の副大統領候補となった。704は日本で3万3600円と安くはない。それがペイリン効果で、日本の店頭から一気に消えた。ピーク時の00年に1200億円を超えていた日本のメガネフレームの出荷は、06年に700億円を切った。メーカーの数も3分の1に。安い中国製に押されたからだ。どうすれば打開できるか。増永は落ち込みが始まっていた20年ほど前、福井県出身の工業デザイナー・川崎和男(59)に「好きなものをつくって」と頼み、会社の年間利益の1割にあたる3千万円を託した。チタンを使い軽くしたMPシリーズが誕生。10年前には米国に打って出た。

前國務長官コリン・パウエル、ハリウッド女優ウーピー・ゴールドバーク、民主党の大統領候補を争ったヒラリー・クリントンも愛用者だ。「値段よりも機能を重視し

設備や人材の充実 不況こそチャンス

たデザインで勝負できた。増永は自信を深めている。



カワノ直営店に飾られた婦人靴「ジャポニカ」東京港区

メガネだけではない。国内の製造業は、賃金の安さで、中国や台湾、東南アジアには太刀打ちできない。空洞化が進む中、新たな価値で勝負をかける企業もある。

神戸市長田区のカワノの婦人靴「ジャポニカ」は、ミラノをはじめ、パリ、ニューヨークの高級店を飾る。

長田区は、安価なケミカルシューズの産地だが、さらに安い中国製品とパブル崩壊で苦戦した。阪神大震災が追い打ちをかけ、95年の生産量は前年の半分に落ち込んだ。

カワノも本社と工場が被災。だが、社長の河野忠友(44)は「中国に工場を移すと地域が疲弊する。靴づくりはここで守る」と決めた。

北イタリアの靴産業を参考に、桜、菊、梅といった伝統柄のちりめんや、京都の西陣織を素材にしてみた。3年目には欧米から「他にはない精

巧なデザイン」と、注文が舞い込むようになった。「誠実に確実な『メイド・イン・ジャパン』にファッション性を加えれば、世界で戦える」

新潟県のJR長岡駅から峠を越え、車で30分。「繊維の街」として栄えた栃尾地区がある。

主力の織物の生産高は最盛期の80年代半ばの5分の1に。75年に創業した白倉ニッポは、大量生産という発想から抜け出そうとしている。

腹巻きは、11種類の柄と4段階の大きさから選べる。コピーライター系井重里(60)が主宰するインターネットサイトを經由して注文を受けてからつくる。届くまで約1カ月、夏と冬に2週間ずつしか受け付けられないのに、毎年計5万枚売れてきた。

「ちくちくしないモノが欲しい」という客の声から、地元の繊維業者と系から開発した。伸び縮みを計算して編み方も調整し、改良を重ねる。

1点から受注生産するニッポ受注生産するニット帽づくりも07年に始めた。りも07年に始めた。デザインは客から募集。08年は客から募集。08年は集まった320作品をネット上で公開し、1枚売れる公開し、1枚売れると作者に半額の2千円が入る半額の2千円が入る仕組みにした。

企画担当の白倉重樹(31)は当の白倉重樹(31)は「ものがあふれている時代だあふれている時代だからこそ、お客さんが本当に、お客さんが本当に欲しいものを一緒につくってのを一緒に一緒につくっていきたい」と願う。

社員92人で年商22億円。東人で年商22億円。東京都府中市にある精密部品メ市にある精密部品メーカー「エーワン精密」は08「エーワン精密」は08年11月に売り上げが2割減った売り上げが2割減ったものの、創業から38年間、創業から38年間、赤字知らずだ。創業者の梅原(69)は「基本を守っているだけ」と話す。

主力商品はコレットチャップ品はコレットチャップクという金属加工機の部品金属加工機の部品で、1ミ以下の精度が必要以下の精度が必要だ。注文を受け10分で取りかきを受け10分で取りかき、8割は当日中に発送。割は当日中に発送。1点だけの注文にも応じる。の注文にも応じる。多くの企業が不況にあえぐ、企業が不況にあえぐ。なか、新工場を山梨県に建設工場を山梨県に建設中だ。景気がさらに悪化して気がさらに悪化して売り上げがゼロになったとしがゼロになったとしても、5年は持ちこたえてみ年持ちこたえてみせるという。人員解雇はしない。人員解雇はしない。「経営者の最大の罪悪」「経営者の最大の罪悪」と考えるからだ。

梅原は言う。「経済には好言言う。「経済には好不況がつきもの。今こそ、次きもの。今こそ、次の事業のために設備や人材をために設備や人材を充実させるチャンスだ」るチャンスだ」(敬称略)